

平成23年度優先度判定パブリックコメント結果

No.	属性	年代	府省名	施策番号	施策名	ご意見概要	ご意見	
3201	民間企業	30～39歳	経済産業省	27169	グリーンITプロジェクト	このまま推進すべき	外国の追撃をかわし、研究成果を実用化につなげることが出来る民間企業への加速的なサポートが必要ではないか。	ICT機器のドールが投資と雇用の拡大(ご参考) http://www
3202	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	20～29歳	文部科学省	24122	革新的タンパク質・細胞解析研究イニシアティブ	このまま推進すべき	堅固なロジスティックスの上で、細胞の中でのタンパクの振舞について先端的研究を目指すべき。	Johns Hopk 一夕解析を Structure I へと展開し PSI:Biolog 究はこれを すので、さ す。
3203	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	30～39歳	文部科学省	24126	ゲノム医科学研究事業	このまま推進すべき	ゲノム医科学研究分野の研究を推進することは、日本の医学分野のレベルをさらに高くするうえでも必要であるため、推進すべきと考えます。	本事業は我 可欠と考え 世界中で行 界で初めて す。その様 の実現に向 界との差を 進されるべ 究事業であ 力となって であると考
3204	民間企業	20～29歳	経済産業省	27007	次世代印刷エレクトロニクス材料・プロセス基盤	このまま推進すべき	印刷によって回路を作製することで必要な材料を必要な量だけ使用することができ、経済的にも環境的にもメリットが大きい。将来的には多種の印刷用インクを開発することで電子回路に限らず多くの用途に利用できる可能性がある。このような将来性を考慮し推進すべきと考える。	印刷による ト印刷機を おり、その にあると思 となっている が開発され ものと思わ
	民		経		グリーン・サス	このま	子供や孫の将来のため、石油に依存しない、新しい形の	私は長い間 いりました。

3205	間企業	60歳～	経済産業省	27005	テイナブルケミカルプロセス基盤	ま推進すべき	ものづくりは大変重要かと思います。バイオマスや二酸化炭素からプラスチックを作ることが出来れば、二酸化炭素削減効果にもつながり、非常に良いことだと思います。	快適性は、あります。しかしプラスチック原料不足である
3206	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	40～49歳	文部科学省	24140	RIビームファクトリー計画の推進	このまま推進すべき	日本が現在フロントランナーとなっているJ-PARCやRIBFにおける加速器科学を引き続き推進し、基礎科学分野で世界から尊敬され、世界から人が集まる国として欲しい。	世界最高性能に広く公開することであり、その責務を負わず、最先端は多大なる測できない。めず、人材進んで欲しい
3207	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	20～29歳	文部科学省	24140	RIビームファクトリー計画の推進	このまま推進すべき	RIビームファクトリーは世界中の研究者が待ち望んでいた加速器施設であり、今後もこの施策を推進することで、日本が世界をリードする研究を行うことができると考えられる。	世界に先駆込まれ、日本を誇り進めたい
3208	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	50～59歳	文部科学省	24143	大学院教育改革推進事業のうち、グローバルCOEプログラム	このまま推進すべき	グローバルCOEプログラムは、日本の大学院における教育研究活動に一大変革をもたらしたものであり、プログラムで採択された拠点の国際競争力を強化している。とりわけ、理工系に比べて国際化が進んでいなかった人文社会系の大学院生の国際的活動を促進している。この国際競争力・国際的活動をさらに強化させるために、本プログラムはこのまま推進させるべきであり、予算が許すならば、本プログラムのための予算を増額すべきである。	本プログラムの目的は、教育研究の国際化である。この目的は、教育研究や、世界で、人材育成、国際化、国際競争力、国際的活動をさらに強化させるために、本プログラムは、このまま推進させるべきであり、予算が許すならば、本プログラムのための予算を増額すべきである。
3209	その他	30～39歳	経済産業省	27005	グリーン・サステイナブルケミカルプロセス基盤	このまま推進すべき	毎日プラスチックごみが多く出ており、これを単に燃やすだけでは、あるいは埋め立てているのでは、大変資源の無駄遣いであると思います。プラスチックは石油から作られています。これを石油以外から作ることが出来れば素晴らしいと思います。	子供達の未来のために、プラスチックが

3210	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	60歳～	文部科学省	24189	学術国際交流事業	このまま推進すべき	わが国の科学的な国際協力は財政悪化の中で大きく減少してきている。科学的な国際協力は一度とだえると復活するのに時間がかかるので、途切れないようにしていただきたい。	国際化の中 協力関係を
3211	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	20～29歳	文部科学省	24143	大学院教育改革推進事業のうち、グローバルCOEプログラム	このまま推進すべき	予算の都合上基本的に減額傾向になると思うが、減額せずに力を入れて取り組んでいくべきである。	プログラムに 援を受けて ていない者 の努力と責 めであろうか 大きいと考 えらる。プ ログラムの 内容が大き く、これに 励むことの 意義に違っ てくる。こ れに力を入 れに重要であ
3212	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	40～49歳	文部科学省	24177	大強度陽子加速器施設(J-PARC)	このまま推進すべき	ハイパー核の研究分野は日本人が開拓し、これまで世界をリードしてきた。しかしながら世界の競争は激しいため、J-PARCを強力に推進し、基礎科学の分野でこれからも世界をリードして欲しい。	加速器科学 が、最近 はアジア 及び一 シップを もたら れからも 世界を リードし て欲しい ことので きるに 資する。
3213	その他	30～39歳	経済産業省	27005	グリーン・サステイナブルケミカルプロセス基盤	このまま推進すべき	バイオマスや気体原料から化合物・ポリマー・材料を製造する技術が開発されれば、石油を使う量が減ると思いますので、この施策は推進すべきだと思います。	プラスチック み問題な どがなく なると 作るか は大 ない プラス チック です。
	大学・公					こ		我が家は4

3214	的研究機関(独法・公設試等)	50～59歳	文部科学省	24125	免疫・アレルギー科学総合研究事業	のまま推進すべき	スギ花粉症ワクチン開発の研究を強く支持します。	粉症であるの労働生産の日本人が損なわれて活を望めば。本来の: 剰な反応を究を強く支
3215	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	60歳～	農林水産省	26002	農林水産物・食品の機能性等を解析・評価するための基盤技術の開発	このまま推進すべき	食品の機能性は高齢化社会を迎えてますます重要である。機能性に優れているとされる水産物も重要項目として取り扱ってもらいたい。	わが国は動存しているEPAなど機そのほかのが、詳細はより多くの明は重要で
3216	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	30～39歳	文部科学省	24138	Bファクトリー加速器の高度化による新しい物理法則の探求	このまま推進すべき	素粒子物理学の分野では、日本の高エネルギー実験は世界の最先端の成果を上げており、高エネルギー加速器研究機構(KEK)は、ヨーロッパのCERN、米国のFermilabとともに、世界3大研究拠点のひとつとして、分野をリードすることが期待されています。Bファクトリー高度化計画は、現行のBファクトリーの性能を40倍向上させることにより、CERNで進行中のLHC実験と相補的な方法で新しい自然法則の解明を目指すもので、その学術的な意義は非常に大きいと言えます。強力に推進すべきです。	基礎科学のるもので、目一高度化の者を引きつることができ研究者の育実験は最先様々な技術形成は十分す。Bファクを我が国に失うことなく
3217	民間企業	40～49歳	文部科学省	24107	独)理化学研究所運営費交付金「環境・エネルギー科学研究事業(内、バイオマスエンジニアリング研究)」	このまま推進すべき	環境問題はこれからの私たち子供や孫の世代に移行していくにしたがって、大変大きな問題になって行くと思う。また、環境問題は問題が起こってからでは時すでに遅しのはず。国の予算は大変だとは思いますが、住み良い未来のためにもこの案件は協力に推し進めるべきである。	上記意見と国の経済もめている。あわせて将していかな推進してい
	大学・公							

3218	的研究機関(独法・公設試等)	40～49歳	文部科学省	24133	科学研究費補助金	このまま推進すべき	研究者の自由な発想で研究・開発が出来る科学研究費補助金の充実無くして、日本の将来の発展を担保する基礎科学の発展は望めないため、強力に推進して欲しい。	科学研究費育てる上で今後世界を高い国と必要がある、により、若れることを
3219	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	60歳～	文部科学省	24122	革新的タンパク質・細胞解析研究イニシアティブ	このまま推進すべき	ヒトをはじめとした生き物の中でタンパク質がどのように働いているのかを明らかにすることは生命を理解する上でも、革新的な医療技術や農業技術を開発する上でも大切です。ターゲットタンパクプロジェクトは分子の構造を基にこれを明らかにしようとする、世界的にユニークな取り組みです。アメリカも今年からこれに見習ったプロジェクトを開始したぐらいで、この研究を高い優先度で推進することがわが国の将来にとって重要です。	本プロジェクト生物学者がいます。総持で行く。プロジェクト産業の発展研究は研究法の波及効果
3220	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	30～39歳	文部科学省	24014	頭脳循環を加速する若手研究者戦略的海外派遣事業	このまま推進すべき	グローバル環境に対応した人材を育成するため、大学のさらなる国際化は不可欠である。そのための手段として、海外の優れた指導者の元で研究する機会を得るだけでなく、海外の大学で優れた教育システムや大学組織運営を学ぶことは、将来の日本の大学にとって極めて重要である。	海外の大学態は、あるはできない
3221	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	30～39歳	文部科学省	24133	科学研究費補助金	このまま推進すべき	科研費は特に基礎科学的な研究を進めていく上で必要不可欠であり、研究費の削減は数十年百年後の科学技術の発展を妨げると思います。	基礎科学はかないない技術の基盤研究費を削ってしまう可能築を妨げて
	大学・公							私は実際のば、コンピョ

3222	的研究機関(独法・公設試等)	40～49歳	文部科学省	24133	科学研究費補助金	その他	日本の基礎研究を支える科研費には更なる拡充が必要不可欠です。基盤Cのみならず、基盤Bも拡充が必要です。採択率を30%に上げるため、最短研究期間を3年に延長したと聞きましたが、実際、採択率はそんなに上がっていません。かえって、研究に支障が生じ、若手研究者をポスドクで雇用することができないなど、若手育成にも悪影響が生じています。	進歩が必要ソフトウェアされます。また、若手以上の研究す。例えば。基盤Bが、最低34が減少して雇用すること悪影響が生
3223	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	40～49歳	文部科学省	24141	特別研究員事業	このまま推進すべき	特別研究員事業を通して、現在世界のリーダーとして活躍している研究者が多く排出されており、その存在意義は揺るぎなく、今後も強力に推進して欲しい。	日本の将来進出来る環境行すべき事することが
3224	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	30～39歳	文部科学省	24133	科学研究補助金	このまま推進すべき	若手研究(A)および(B)の充実、さらには若手の海外研修を資金面、制度面において、改善、強化するべきだと考えます。	高度成長期科学技術にす。さらなる人(やる気配分すること海外研修をべきだと思いの改革が必
3225	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	60歳～	農林水産省	26108	新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業	このまま推進すべき	食品の研究は国民の健康を守る意味で重要である。減額された予算が提示されているが、むしろ増額すべきではないか。華々しい研究に押されて地道な研究が抑えらるのはよくない。	食品の研究らなかなか品研究からに直接結び
	大学・公							

3226	的研究機関(独法・公設試等)	30～39歳	文部科学省	24133	科学研究費補助金	このまま推進すべき	科学研究費補助金は、人文・社会科学から自然科学まで全ての分野にわたり、研究者の自由な発想に基づく研究に助成する競争的資金であり、社会にブレークスルーをもたらす画期的な研究成果を多く生み出している。	競争的資金者をドライブすれば、日本
3227	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	20～29歳	文部科学省	24138	Bファクトリー加速器	このまま推進すべき	私は科学・技術関係予算をBファクトリーの加速器に優先すべきであると考えます。	Bファクトリーで規模にお誇れる施設
3228	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	50～59歳	総務省	20004	脳の仕組みを活用したイノベーション創成型研究開発	このまま推進すべき	脳機能解明とそれに基づいたブレインマシンインターフェイス(BMI)は、とりわけ、高度成熟社会での少子高齢化、介護、障害者の社会参加、高度ストレス(環境・心)、情報通信量の巨大化、エネルギー等の問題解決にも関わっており、非常に重要である。欧米でも巨額の研究予算が投じられ国家レベルでの取り組みも行われている。日本は少し前まではBMIでは遅れをとっていたと思われるが、基礎研究の進展により、最近では、欧米を追い越しているところもある。また、基礎研究や技術の発展と共に、従来から強かったロボット技術を生かし、BMIでイニシアチブをとることができれば、巨大輸出産業にもなりうる。早急な研究開発が必要である。	BMI研究の補うばかりにもつながりなく、適切な高度成長が期待できる。たとえば、心と「いじめ」「D健全な社会エネルギー大なる情報知做することる情報通信なる。この」早急に進展
3229	大学・公的研究機関(独法・公設試)	50～59歳	文部科学省	24119	ナショナルバイオリソースプログラム	改善・見直しをした上で推進すべき	生物学研究の基盤であるバイオリソースは、進化時間の長いもの、作成収集に多大な時間と手間を要するもの等がほとんどである。一方、生物学、医学、農学などの研究は、そのようなバイオリソースがなければ成り立たない。しかしながら、リソースのための予算措置は限られていることから、一旦確立収集したリソースの取り扱いを縮小したり、新たに収集すべきもの、現行の種類では収まらない新たなリソースの導入などを精査して進めるべきである。また、ナショナルセンターの様な枠組みがあれば、集中して費用の節減も可能ではないだろうか。	あと1年で生物学の進次期でそのものもある。ソースをモリ。よって一研究コミュニがあると考

3230	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	20～29歳	文部科学省	24133	科学研究費補助金	き改善・見直しをした上で推進すべき	研究者、特に若手研究者にとって研究資金の確保は非常に重要な問題であり、このような支援政策は歓迎すべきであり、推進すべきであると考えています。ただし一方で、社会への還元という形で、研究の成果をひろく一般に分かりやすい形で公表・発表することも必要であると思います。	研究者にとすることは、初期段階で、そのチップスであり 国民の税金表・発表すにその中にを担う子供いでしょうか
3231	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	30～39歳	文部科学省	24133	科学研究費補助金	このまま推進すべき	科学研究費補助金は研究を遂行する上で重要な役割を果たしている。このまま推進すべき事業である。	研究を推進外の学会等する上で重う上で必要
3232	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	40～49歳	文部科学省	24149	国立大学法人等施設の整備	このまま推進すべき	日本の大学の環境は欧米に比べ整備が進んでいない面が多く、またアジア諸外国の猛烈な追い上げにより既に抜かれている部分もある。日本がアジア・世界のリーダーとして今後も責務を果たすには、大学の設備の充実が急務である。	日本の大学このままでから散逸す本が衰退すである。既手遅れにな要がある。
3233	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	30～39歳	文部科学省	24149	国立大学法人等施設の整備	このまま推進すべき	個人的に知る限りでも、国際的な存在感のある日本の大学、研究所で、研究環境が必ずしも優れているとは言えない場所があります。早急に改善されるべきだと思います。	研究環境の条件だと思

3234	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	20～29歳	文部科学省	24133	科学研究費補助金	このまま推進すべき	<p>科学研究費補助金は次世代を担う研究者の育成を目的とする施策の中でも非常に重要な施策の一つであると考えられる。これは科学研究費補助金がその他の多くの研究助成金と異なり、支給の対象者が一個人であることにある。</p> <p>当然のことながら、科学研究は一個人のみによって進歩するものではないが、一方で研究の新しい局面を切り開く芽を生み出すのは個人の自由な発想に基づくものの方が多い。そして研究は高度になればなるほど、積み重ねる研究よりも生み出す研究の方が常に困難、かつ希少である。</p> <p>歴史的に見て、日本の研究者は積み重ねの研究を進めることは既に得意である。それに加え、積み重ねの研究はやはり性質上分母が大きい集団の方が有利である。このような背景の中で、今後重要性が高くなることが間違いない生み出す研究を育むのに非常に重要な役割を果たしている施策「科学研究費補助金」はこのまま推進されるべきである。ただし、生み出す研究の重要性ゆえに科学研究費補助金の必要性を述べたが、生み出す研究だから全てを認めるということは当然あり得ず、支給対象となる研究の課題の大きな枠組みを適切に設定していくことは施策を推進していく上で必ず行うべきである。</p>	<p>科学研究費 いてもとて の恩恵を享 このような 態がおもわ 研究者を指 は甚だ疑問 後輩など学 いるようで 研究活動を 常に貴重な につながる じているの</p>
3235	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	30～39歳	文部科学省	24140	RIBFファクトリー計画の推進	このまま推進すべき	<p>J-PARC、RIBFの推進やKEKB高度化など、先端加速器による基礎科学を進めてほしい。</p>	<p>この加速器 者から待望 推進するこ ドできる。</p>
3236	民間企業	20～29歳	経済産業省	27018	次世代照明等の実現に向けた窒化物半導体等基盤技術開発	このまま推進すべき	<p>地球温暖化の原因として二酸化炭素の大量排出が挙げられますが、それを抑制するには省エネルギー化を測る取り組みが必要です。一人一人が気をつけて行動することも大切ですが、効率のよいものを使用することで地球温暖化を食い止められるのではないのでしょうか。</p>	<p>私たちの生 が広く活用 の割合を占 うな照明器 き、地球に 為、開発続</p>
3237	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	30～39歳	文部科学省	24170	Bepi Colombo(水星探査プロジェクト)	このまま推進	<p>計画通りにプロジェクトを進行できるよう、予算等の面で政府も後押しすべきと考えます。</p>	<p>国際協力の さらには、 圏探査技術 ができる機 材料になる</p>

	法・公設試等)	省	エクト)	すべき		いです。	
3238	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	30～39歳 文部科学省	24008	テニユアトラック普及・定着事業	このまま推進すべき	強く推進すべき	増加した助 を持った人 日本の基礎
3239	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	20～29歳 文部科学省	24133	科学研究費補助金	このまま推進すべき	科研費のさらなる拡充を推進するべき。	科学技術立 は、資源を 充し、将来 は、科研費
3240	民間企業	30～39歳 経済産業省	27007	次世代印刷エレクトロニクス材料・プロセス基盤技術開発事業	このまま推進すべき	プリンテッドエレクトロニクスは、国内企業が得意とする材料技術を利用するので、国内産業の活性化に繋がると考 える。	エレクトロニ 世界をリー は、今後、 も、非常に
3241	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	30～39歳 文部科学省	24177	大強度陽子加速器施設(J- PARC)	このまま推進すべき	J-PARC、RIBFの推進やKEKB高度化など、先端加速器 による基礎科学を進めてほしい。	この加速器 者から待望 推進するこ ドできる。E を維持する を高め、技 な日本の発

3242	その他	40～49歳	経済産業省	27005	グリーン・サステイナブルケミカルプロセス基盤技術開発	このまま推進すべき	未来の人類の環境のため、石油資源を枯渇させないことや、大気中の二酸化炭素を増やさないことはとても大切なことと思っています。だからといって、プラスチックを使わない原始的な暮らしをするわけにもいきません。生活水準を維持しつつ、環境負荷の少ない方法でプラスチック生産をめざすこのテーマは大変興味深く、ぜひ進めて頂きたいと感じました。	プラスチックを常生活に材料にして重要と考えるこのよう
3243	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	30～39歳	文部科学省	24008	テニュアトラック普及・定着事業	改善・見直しをした上で推進すべき	現状では任期無しの若手パーマネントポストの公募では数十倍から100倍超の倍率となっている。テニュアトラックに関しても同様の高倍率であり、採用後は研究者として独立してやっていけるかどうかのチェック程度を行うのがテニュアトラック制度としては妥当と考えられる。しかし、実際にはこの制度を利用して9名の助教を採用した後、3-4名のパーマネントポストしか用意していない大学も存在する。 (御茶ノ水女子大学 http://www.cf.ocha.ac.jp/acpro/recruitment/2007_ja.html 参照) この制度は何を目指すのは全ての若手ポストを任期つきにすることを奨励するのか。国の指針が見えない。5年の任期が終了すると30代半ばとなるその後、テニュアを取得できなかったものをどのような運命をたどるのかを考えると心が傷む。 また、研究系大学でこのような任期付き制度が蔓延した影響で偏差値の低いいわゆる教育系の私立大学でも平気で任期付きポストを増加させている。これらの大学は人件費削減という安直な理由であり、多くの文部科学省からの天下りを受け入れる大学に厳しい指導は難しいだろうか国として指導をしていくべき問題である。	現状での公されるような制度期間で適正うか。
3244	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	30～39歳	文部科学省	24174	HPCIの構築	このまま推進すべき	世界ナンバー1のスパコンの構築を目指して欲しい。	日本がこれを行うことは、技術革新や発展に寄与することは極めて有効で
3245	その他	60歳～	文部科学省	24125	免疫・アレルギー科学総合研究事業	このまま推進すべき	アレルギーに関する研究を進めてほしい。	家族にぜん息は、発作が理研では、知りました。花粉が原因期待してい
	大学・							

3246	公的研究機関(独法・公設試等)	40～49歳	文部科学省	24119	ナショナルハイオリソースプロジェクト	このまま推進すべき	私は実際、このプロジェクトの分担機関の研究者ですので、必ずしも中立的ではありませんが、一研究者としても自分の研究にバイオリソースからのサンプル分与を大いに頼りにしています。安定的に推進して欲しいと思います。	バイオリソース品質的に安また、サンコできないも(これを行つ貢献します
3247	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	30～39歳	文部科学省	24178	大型放射光施設(SPring-8)	このまま推進すべき	先端加速器による基礎科学を進めてほしい。	日本がこれることは、匡技術革新やの発展に寄
3248	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	20～29歳	文部科学省	24133	科学研究費補助金	このまま推進すべき	少なくとも推進、可能ならば拡充してください。	日本は資源は今後有象科学技術の科学研究費拡充が必要
3249	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	20～29歳	文部科学省	24136	世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI)	このまま推進すべき	さらなる研究施設および環境の充実のために、予算の継続または拡充をお願いします。	現在、東北での研究をすることが期待実など国際世界を意識な設備は匡非常に魅力充実のためす。
	大学・							

3250	公的研究機関(独法・公設試等)	30～39歳	文部科学省	24014	頭脳循環を加速する若手研究者戦略的海外派遣事業	推進すべきではない	麻生元総理時代の補正予算で始められた事業であるが、実際に派遣された若手研究者は数ヶ月しか滞在していないものが多い。お客として渡航費、滞在費などの持参金をもって海外の研究機関に行ってプチ外国生活を体験するのは費用対効果の面でコストパフォーマンスが非常に悪い。学振が行っている海外特別研究員事業は厳しい審査を行い、競争倍率も高く、2年の滞在期間など制度として充分機能しているのではないか。現状このような存在するのに敢えて大金をかけてこのような事業をすべきではない。麻生の真似をして民主党も楽しいのだろうか。	若手研究者状態を集め、始められて滞研究、コネ度は不要で
3251	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	20～29歳	文部科学省	24122	革新的タンパク質・細胞解析研究イニシアティブ	このまま推進すべき	ターゲットタンパク研究プロジェクトでは、構造解析と機能解析の密接な連携により、医薬の開発や食糧・環境問題の解決につながる基礎的かつ極めて重要な成果が多数生まれた。また、解析困難なタンパク質を解析するための新規手法が多数開発された。これらの研究は通常の科研費の予算規模では推進不可能であり、今後もさらに強力に本プロジェクトを推進すべきであるとする。	ターゲットタその重要性遅れがちなを基礎研究トは特筆す進んでいる・体において視点での優
3252	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	20～29歳	総務省	20103	ライフサポート型ロボット技術に関する研究開発	このまま推進すべき	ライフサポートロボットの実験を継続し、今後より進化させてほしい。	スーパーで「会話を多意見をくださる接する機会本本当に有意基点とし、口ることができせまく、充たえないので人に貢献で高齢者のコ応用も期待
3253	民間企業	50～59歳	経済産業省	27108	低炭素社会を実現する超低電力デバイスプロジェクト	このまま推進すべき	次世代低消費型デバイス開発を積極的に進めるべき	素子微細化が見えてき子の開発は
	大学・公的研究機関	30～	文部		脳科学総合研	このまま	脳科学の中でも、病気の解明にとどまらず、脳の高次機	医療、福祉

3254	関(独法・公設試等)	39歳	科学省	24123	研究事業費	推進すべき	能や身体との連関といった基礎研究を強く推進すべきであると考えます。	ワーク研究果も期待で
3255	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	20～29歳	文部科学省	24141	特別研究員事業	改善・見直しをした上で推進すべき	昨年、採用人数が削減されましたが、採用人数を増員していただきたいと思います。	特別研究員はキャリア(獲得することもなっていない)り、非常に(ご再考のほ
3256	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	30～39歳	経済産業省	27005	グリーン・サステイナブルケミカルプロセス基盤技術開発	このまま推進すべき	石油資源の枯渇を防ぎ、大気中の二酸化炭素増加に影響しない、バイオマスからのプラスチック生産はとても重要なテーマと感じました。ぜひ、実用化に漕ぎ付けていただきたいと思います。	日常生活に不可欠なものを捨てにし(クの利便性セスの模索今、やらなく
3257	民間企業	50～59歳	総務省	20108	ICTグリーンイノベーション推進事業	このまま推進すべき	電気機器の低消費電力化を通して、地球温暖化防止等に貢献できる事業内容となっており、このまま推進すべきと考えます。	ネットワーク量削減が急日本の技術日本の将来のある。さらに力関係が新本事業の拍
3258	その他	40～49歳	厚生労働	25106	生活習慣病・難治性疾患克服総合研究(4)難	このまま推進	ランゲルハンス細胞組織球症の患者会を運営しております。この度、難病対策の見直しが行われることを伺い、患者会を運営する者として不安を感じております。LCHの患者さんの中には、中枢性尿崩症の症状のある患者さんが約3分の1ほどいます。間脳下垂体機能低下	間脳下垂体することは一生、ホル機能低下症浸潤をきた活の質が著小脳への浸とはできて(なり、最も症態になりま一般的には

			省	治性疾患克服研究	すべき	症に関する研究を今後も、ご継続いただきますよう、切にお願いいたします。	ていれば、 が、そんな 調整や下垂 題のある成 方も多く存 けませんが いため、研	
3259	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	30～39歳	文部科学省	24133	科学研究費補助金	このまま推進すべき	たとえ一つ一つの研究費を削減しなくてはならないとしても、施策としては強く推進すべき。研究の多様性を削るようなことは避けるべき。	科学者の相 様性が保証 基盤となる
3260	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	30～39歳	文部科学省	24143	大学院教育改革推進事業のうち、グローバルCOEプログラム	このまま推進すべき	グローバルCOEプログラムの予算が大幅に削減され、当初の研究計画を大幅に縮小することとなっている。そのために世界と伍する競争力をもった大学作りという理念からかけ離れたお寒い状況になっている。例えばRAやGCOE助教の給与は減額され、採用人員も減らさざるを得ない状況である。アルバイトしながら研究をしろというのか？これで世界に伍する大学作りができるはずがない。もっと研究に専念できるように考えて欲しい。	そもそもグ 言い分は全 の研究と教 も大学とは 育の延長 え、自分の に挑戦する うか？「研 学ではない 的に何かを 問である。 ていたら高 されるため 欲しい。
3261	小・中・高校	30～39歳	文部科学省	24122	革新的タンパク質・細胞解析研究イニシアティブ	このまま推進すべき	本施策は、生命科学分野における最先端の研究であると思います。対象としている問題が高難度であるにも関わらず、世界に誇る研究成果を挙げていると思います。このような研究は、科学技術立国である日本だからできると思いますし、今後も科学技術の高いレベルを維持するためには、必要な施策だと思えます。	本施策は、 食糧問題と り扱ってお 還元性を持 進すべきだ
3262	大学・公的研究機関(独法・公)	40～49歳	文部科学省	24134	戦略的創造研究推進事業(社会技術研究開発事業を含む)	改善・見直しをした上で推進	戦略的創造研究推進事業は、トップダウン型の研究費を供給するが、他のトップダウン型の研究プロジェクトと重複している場合が少なくない。整合性のある縮小合理化を行い、むしろ、科学基礎費補助金を拡充すべきである。	「社会・産業 し、我が国 同様な銘を も多くあり、 も少なくない 研究を育て が、将来の 的に重要。 する(支援

	設 試 等)				す べ き		質の良い研
3263	公 益 法 人	50 ～ 59 歳	文 部 科 学 省	24136	WPI(世 界ト ップ レ ベル 研 究 拠 点)	こ の ま ま 推 進 す べ き 日本のような商業国家が、人類の為にどのような貢献をする事が出来るのかを考えた場合、実利を伴う工学(応用科学技術)のみならず、実利を伴わない基礎科学研究の推進が、何よりも世界中の人々からの尊敬を勝ち得ると共に、その人類全体の為の貢献が長い目で見て日本の平和維持に大いに役立つに違いありません。そしてその基礎科学研究拠点には、世界中から優秀な人材を集め、日本という枠にとられず、人類全体の為の研究拠点にする必要があります。そのため、WPIプログラムは、決して中断させる事なく、大いに推進すべきで考えます。	上 記 意 見 欄 ロー マ が ど の 貢 献 度 で は 同 様 に 、 中 産 へ の 貢 献 は 努 力 す べ き と 思 い ま す。
3264	大 学 ・ 公 的 研 究 機 関 (独 法 ・ 公 設 試 等)	30 ～ 39 歳	文 部 科 学 省	24125	免 疫 ・ ア レ ル ギ ー 科 学 総 合 研 究 事 業	こ の ま ま 推 進 す べ き 免疫疾患の原因・治療法に関する研究をさらに推進してほしい	今 や 国 民 的 原 因 究 明 や す 。 そ の た め の 解 明 は 非 常 に 望 ま し い
3265	大 学 ・ 公 的 研 究 機 関 (独 法 ・ 公 設 試 等)	20 ～ 29 歳	文 部 科 学 省	24143	大 学 院 教 育 改 革 推 進 事 業 の う ち 、 グ ロ ー バ ル C O E プ ロ グ ラ ム	こ の ま ま 推 進 す べ き グローバルCOEプログラムおよび代替の継続を希望します。	現 在 、 東 北 ロ ー バ ル C O E 育 だ け で な ら ず 、 高 質 の 高 い ブ ラ ン ド の プ ロ グ ラ ム を 推 進 す べ き と 思 い ま す。
3266	民 間 企 業	30 ～ 39 歳	文 部 科 学 省	24136	WPI	こ の ま ま 推 進 す べ き 科学雑誌ニュートンの編集者として意見を述べさせていただきます。東京大学IPMUをはじめとするWPIは、日本が世界に誇れる基礎および応用科学研究を実施する上できわめて有効な施策であるばかりでなく、WPIの成果が報道されることが広く日本国民の科学への興味を喚起する効果があると拝察いたします。こうした一石二鳥の意味を持つWPIは、是非このまま推進するべきものであると考えます。	東 京 大 学 I P M U の 解 明 を め ぐ り 、 NH K 番 組 「 ク オ ー ラ 」 の 一 般 視 聴 者 に 向 け た こ う し た 事 業 を 支 援 す べ き と 思 い ま す。
	民 間	50 ～ 総			ユ ニ バ ー サ ル 音 声 ・ 言 語 コ ミュ	こ の ま ま 推 進 す べ き 音声翻訳技術の研究開発をいっそう強力に進めて欲しい	日 本 の 将 来 貿 易 立 国 へ の 対 応 す べ き と 思 い ま す。

3267	企業	59歳	務省	20112	ニケーション技術の研究開発	推進すべき	い。	すます増え ニケーション きい。音声
3268	その他	20～29歳	経済産業省	27018	次世代照明等の実現に向けた窒化物半導体等基盤技術開発	このまま推進すべき	LED照明や有機EL照明は、蛍光灯の2倍以上の効率だと伺いました。省エネ家電が今以上に普及すれば、地球にも優しく、エコな生活ができると思います。日本のエネルギーは石油をはじめほとんどを輸入に頼っています。家計の収支と一緒に、入ってくるエネルギーを多くできないのであれば、出ていくエネルギーを減らす努力が必要だと思います。	最近あまりCO2削減目標から信頼んを守ること行、あるい 思います。
3269	民間企業	50～59歳	文部科学省	24133	科学研究費補助金	改善・見直しをした上で推進すべき	科学研究費補助金は大学、研究機関の教員・研究者のみならず、小中高の学校教職員や民間企業の社員にも門戸が開かれており、科学研究の推進に重要な役割を果たしてきた。実際、論文の多くに科学研究費補助金の支援を受けたことが明記されている。しかし、新規採択率22%は十分な数字ではない。平均して5年に1回の採択では研究の進捗に遅れが生じかねない。十分な予算を当て、採択率や配分額を増やすべきである。	私も平成16 の助成を受 公表してき を行なえば 研究の進捗 率では継続 ～3年に1回 のことは多
3270	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	40～49歳	文部科学省	24154	研究者の養成(海外特別研究員、若手研究者インターナショナル・トレーニング・プログラム)	このまま推進すべき	若手育成のためには非常に重要な事業と思います。「若手研究者 インターナショナル・トレーニング・プログラム」では、より長期(3年)まで留学できることが、望ましく、欠員となる教員の代わりに研究支援者の雇用もできるなど、研究室主宰者への支援も必要です。	海外の一斉 財産になり できません った研究を 海外留学の いと思いま 日本の研究 ます。
3271	民間企業	60歳～	文部科学省	24183	地震・津波観測監視システム	このまま推進すべき	高知県は海岸線が長く(700km)台風時には10mを超える大波が来襲することや、背後に山が迫っているため、住民は僅かな空間(16%)の耕地と宅地で、全国平均の2倍近い雨量(約3000?)の中で自然災害と戦い乍ら生活しています。さらに大地震が発生すれば壊滅的です。このシステムは沿線住民にとって減災のための貴重な情報発信に繋がると考えます	高知県内 って走り南 が押し寄せ に支障を来 南海大地 で多くの犠 ると予想さ 津波は場所 寄せ、高さ の身を守る 不可欠であ
						こ	まず個別施策ヒアリング資料に誤りがある	

3272	官公庁	30～39歳	文部科学省	24135	最先端研究開発戦略的強化費補助金	このまま推進すべき	「KEKB加速器の高度化では、平成24年度までに現在の加速器の3～4倍のルミノシティ(衝突頻度)を達成する。」の部分は正しくは40倍である。非常に野心的な基礎科学プロジェクトが多いので評価できるが、これまでの研究実績を鑑みてもっとメリハリをつけた方が良い。	KEKBIについて物理学賞受けた、高度化象が期待されているのでツパに伍すうにして欲しい
3273	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	40～49歳	文部科学省	24141	特別研究員事業	このまま推進すべき	若手育成のため、非常に重要です。安定的に拡充を進めて欲しいと思います。	欧米先進国は尊重されり危惧する。家的にサポートです。それ、医療、教育よう。
3274	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	60歳～	文部科学省	24133	科学研究費補助金	このまま推進すべき	近年、採択方法等はかなり改善されて来たが、以下の点について、一層の改善を求めたい。 ・補助金の採択・支給を、特定の研究者・機関に集中するより、より多くの研究者・機関に配分するよう、採択率の向上(できれば50%)や複数応募の制限を推進すべき。 ・採択された研究費の執行について、単年度ではなく、承認された研究期間内でも可能なシステムを早急に確立すべき。	・本省からの等に支給さ影響が出てな資金であ展させるにべきであ。単年度で場合は、必合わせる等、
3275	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	40～49歳	文部科学省	24138	Bファクトリー加速器の高度化による新しい物理法則の探求	このまま推進すべき	Bファクトリー実験は是非このまま推進して頂きたいと考えます。標準理論を超える新しい物理の発見は、次のノーベル賞につながると確信しますが、そのためには、これまでの予算化された金額(100億強)だけでは不十分で、さらに200億円程度の経費がかかります。今後も継続的に推進すべきだと考えます。	Bファクトリーロードする国も認識されただけでなく、子の発見もきます。その献となり、国
	大学・公的研究機関	50歳～	文部科学省		革新的タンパク	このまま推進すべき	ライフサイエンス研究には個別の研究者が科研費などで	近年行われた目標を掲

3276	機関(独法・公設試等)	～59歳	部科学省	24122	質・細胞解析研究イニシアチブ	ま推進すべき	行うものと、国が目標を掲げトップダウンで行うべきものがある。本施策は後者であり、日本のレベルを世界トップに維持するためには着実に進める必要がある。	ある。例えば公的超高輝度ビーム。
3277	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	40～49歳	文部科学省	24138	Bファクトリー加速器の高度化による新しい物理法則の探求	このまま推進すべき	物質の究極である素粒子の本質について知ろうとする渴望は人類の知的好奇心の最たるものである。我が国のBファクトリーはそのような人類の知的好奇心に答えるべくして建設され、その技術力の高さと数々の世界初の科学的成果を示してきた。高度化により測定精度を飛躍的に改善することによって、更なる新発見が期待できる。我が国が世界をリードする研究を行い、科学に貢献することは意義がある。したがって当該施策の推進に賛成する。	我が国は和歌山先端科学技術は一朝一夕バックアップ技術の集積の礎として日本に日本の国益の助成を増やして世界に誇れることをもたらし、加速器を高度科学に対する力の維持、強いことであるべきで
3278	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	20～29歳	文部科学省	24176	光・量子科学研究拠点形成に向けた基盤技術開発	このまま推進すべき	当分野は未知への探求が盛んであり、数年の短いスパンではなく長期的な見通しを立てた方が良いと思われる。光・量子技術を基にした構成要素、基礎研究及び応用技術は余りに多岐に渡り、それぞれの専門家の連携を密にすることが望まれる。今後も分野は末広がりと成っていくと考えられ、若手研究員の拡大、技術の伝達、関連職の確保は急務と言える。	10m程度四角形的に各企業現状のままの一研究者光学・加速器を付ける。少人数チームとなり、そんな状況でもあり、そののが妥当研究者へのリ技術は更に
3279	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	20～29歳	文部科学省	24176	光・量子科学研究拠点形成に向けた基盤技術開発	このまま推進すべき	是非推進すべきである。ビームによる新しい計測技術の開発によって、今までと違う切り口での解析が可能になることは、この分野において大きな発展になるとともに、「様々な技術において根幹となるにもかかわらず未だ不明な事柄」を解き明かすための非常に強力なツールになることは疑いようがない。これらを解き明かすことで現在注目されているエコの面についても大きな技術の躍進が期待される。	確かに成果技術が一時的にこの「新規技術」から出ていくから研究を疎かにしており、逆に
	大学・公的研究機関					この		

3280	研究機関(独法・公設試等)	40～49歳	文部科学省	24177	大強度陽子加速器施設(J-PARC)	まま推進すべき	J-PARC加速器の改良を推進し、BファクトリーとともにJ-PARC施設を基礎科学の国際的な研究拠点とし、日本が基礎科学の分野でイニシアティブをとるべきである。経済不振の今こそ基礎科学への投資を進めるべきである。	スーパー神や、Bファクで世界をリせてゆくことあり、国民!
3281	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	40～49歳	文部科学省	24178	大型放射光施設(SPring-8)	改善・見直しをした上で推進すべき	大阪大学RCNPが進めているLEPS実験など、特筆すべき成果を出しているプロジェクトがあり、推進すべきである。成果をもっと社会に発信すべきである。	Bファクトリーで、4個またが発見されれば、日本
3282	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	40～49歳	文部科学省	24133	科学研究費補助金	このまま推進すべき	現状維持よりむしろ増強すべき	基礎研究の類いの制
3283	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	60歳～	文部科学省	24133	科学研究費補助金	このまま推進すべき	科学研究費補助金は我が国の人文・社会・自然科学研究の屋台骨を構成している。現状にも増してさらに充実すべきである。民主党政権になって、ともすれば基礎科学に対する投資の意義を軽んじるかのごとき風潮が存在するのは極めて遺憾である。無駄を省くというが、「年度末の道路工事」と50年先、100年先にその成果を我々が享受できる科学技術への投資とは意味が全く違うのである。もちろん、研究成果の判定が厳しく行われることも重要である。	言うまでもなく科学技術でやハイブリッドが消滅した道はない。がますますを立てようと費補助金にが国の将来
			厚		難病・がん等の疾患分野の医	このま	私の父はガンが肺に転移してます。抗がん剤治療には限	

3284	民間企業	30～39歳	生労働省	25104	療の実用化研究の一部(臨床研究関連研究分野)	ま推進すべき	界があります。ガンを小さくすることはできても、完全に消すことはできません。又抗がん剤は強い副作用を伴い、QOLを維持することができません。ワクチンの開発は絶対に必要です。	ガンワクチンでは限界の できる希望
3285	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	40～49歳	文部科学省	24133	科学研究費補助金	このまま推進すべき	ボトムアップ型の日本独自の優れた研究費システムとして、さらに拡充し、採択率30%を目指して推進して頂きたい。また、5年以上の長期間にわたるような研究もサポートすべきである。	科学の健全 る研究をサ 科研費が重
3286	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	40～49歳	文部科学省	24143	大学院教育改革推進事業のうち、グローバルCOEプログラム	このまま推進すべき	現状維持、もしくは増強すべき	科研費が広 補うために いる。博士 次の世代の
3287	その他	40～49歳	総務省	20102	超高速光エッジノード技術の研究開発	このまま推進すべき	光通信産業こそこれからの日本の成長産業です。	光通信産業 長が見込め す。
3288	その他	40～49歳	総務省	20102	超高速光エッジノード技術の研究開発	このまま推進すべき	光通信産業こそこれからの日本の成長産業です。	光通信産業 長が見込め す。
	大学・							

3289	公的研究機関(独法・公設試等)	40～49歳	文部科学省	24143	グローバルCOEプログラム	このまま推進すべき	現在進行中のプログラムについては、減額せずに、予定通り進めて頂きたい。	大学院生、 り、減額はあ る。
3290	民間企業	40～49歳	経済産業省	27018	次世代照明等の実現に向けた窒化物半導体等基盤技術開発	このまま推進すべき	人類は大量の化石燃料を使って地球の温暖化を招きました。温暖化を食い止める或いは改善していくのもまた人類の務め。	温暖化を効い でしよう。し かし一般に は企業が排 量に輪をか これを減ら と思います 中でも照明 われるもの 大きな影響 早く安価な せん。 従って、こ 歩を止めて
3291	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	30～39歳	文部科学省	24174	革新的ハイパフォーマンス・コンピューティング・インフラ(HPCI)の構築	このまま推進すべき	スーパーコンピュータは、基礎研究、産業応用の中核をなすものであり、そのハードウェアとソフトウェアの両面において、タイムリーな開発と拡充は欠かせない。技術立国日本は、半導体技術を加工貿易の根幹となすことにより、資源不足を補ってきた。スーパーコンピュータは、その技術を高度に維持するために必要なプロジェクトである。	スーパーコ という気概 ポートしなく 済回復も見 の充実の代 の活躍の場 ポートこそ、 きことであ
3292	その他	40～49歳	総務省	20110	フォトニックネットワーク技術に関する研究開発	このまま推進すべき	光通信産業は、日本の基幹産業として最も重要です。	光通信産業 らです。
3293	その他	40～49歳	総務省	20110	フォトニックネットワーク技術に関する	このまま推進	光通信産業は、日本の基幹産業として最も重要です。	光通信産業 らです。

		歳		研究開発	すべき			
3294	その他	40～49歳	総務省	20110	フォトニックネットワーク技術に関する研究開発	このまま推進すべき	光通信産業は、日本の基幹産業として最も重要です。	光通信産業からです。
3295	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	60歳～	文部科学省	24143	大学院教育改革推進事業のうち、グローバルCOEプログラム	このまま推進すべき	グローバルCOEプログラムは、日本の既存の大学組織では困難であった新しい研究分野の研究体制を構築し、そのための人材育成を行うことに成功してきた。競争的な資金配分により、大学運営にも新しい研究分野でのグローバルなレベルでの研究競争に取り組むインセンティブを生んだ。競争的資金の獲得が大学にとって魅力的なものにするためには、間接費を配分することが必要である。間接費の復活を含め増額が必要である。	グローバルめ、各大学化していく分野の教えるだけでは、なることを意
3296	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	40～49歳	文部科学省	24141	特別研究員事業	このまま推進すべき	大学院生を始めとする若手研究者の育成を進めるため、是非このまま推進して頂きたい。	諸外国ではかの手段をでこれを可
3297	その他	30～39歳	文部科学省	24124	植物科学研究事業	このまま推進すべき	環境・エネルギー、食料増産など地球環境の維持はもっとも大切で、資源はおおいに有効利用したほうがいいと思います。そのための基礎的な研究は必要だと思うので推進すべきことだと思います。	地球環境が病気関係のより大事な
	大学・公的研究	30	文部		大型放射光施設	このまま	放射光施設は、基礎研究のみならず、産業応用において、大変重要な位置にある。効率よい、継続的な運転	諸外国にお品が、日夜な製品を作識している、

3298	機関(独法・公設試等)	～39歳	科学省	24178	設(SPring-8)	推進すべき	は、新しい民生品の開発に大いに利する。加速器施設だけでなく、測定装置、モニター装置など、周辺支援施設の充実も重要であり、頻繁にその充実度を査定し、予算に反映されるべきである	トワークを構えている。我が国は他国に対抗を意味し、奮闘してあつては
3299	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	40～49歳	文部科学省	24149	国立大学法人等施設の整備	このまま推進すべき	大学の施設改善は今後も進めるべきである。	諸外国に比である。
3300	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	30～39歳	文部科学省	24007	生命動態システム科学基盤推進事業	このまま推進すべき	生命システムの源である細胞に注目し、細胞を動的なシステムとして捉え、その振る舞いを定量的に計測した上で、計算機を用いたモデリングにより動作メカニズムを明らかにし、その結果をフィードバックすることによって細胞の振る舞いを予言し操作する研究は、まさに今こそ進めるべき時である。	細胞動態の量のデータを扱う理論的科学的にも熾烈な分野での循環的研究を展開出も期待され
3301	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	30～39歳	文部科学省	24010	女性研究者研究活動支援事業	その他	研究活動自体を支援するのは良いと思うが、女性研究者割合を問題点や目標とするべきではないと考える。改善や見直しは必要不可欠。また、優遇処置を行なうのであればそれが妥当であったかどうかの事後調査と公表を行なわねばならないと思われる。いくら見直しをしたとしても、他の政策に優先させて推進する必要性は少ないのではないか。	出産・育児の支援は理完全公平に女性たらに女性ば、数値の起因して、石いくことになの将来にとた女性研究劣るもののはならない、
そ		50	経済		次世代照明等の実現に向け	このまま	二酸化炭素の削減など地球温暖化対策の一つとして、白熱電球の生産を中止にされる企業が増え、白熱電球に馴染みのある世代としては、寂しい限りであります。また、照明としては蛍光灯がありますが、今後白熱電球に変わるようなものになるのか、よくわかりません。そのような中、最近のクリスマスのイルミネーションとしての白	LEDや有機来として日っている日本ずや一石をしい照明に

3302	その他	～59歳	産業省	27018	た窒化物半導体等基盤技術開発	推進すべき	や青のLEDライトやコマーシャルで登場している有機EL照明、さらにはLEDを使用した液晶テレビなど、新しい照明として期待できるものがあるのは驚きべき事と存じ上げます。そういう意味で、LEDや有機ELを新しい照明としてそれらの新技術を開発していくことは、輝かしい日本の未来のために必要な施策であり、このまま是非とも推進されるべきものと思います。	ア器具など繋がっている問題に対して開発をぜひ日本発の技のみならず
3303	その他	30～39歳	文部科学省	24107	独)理化学研究所運営費交付金「環境・エネルギー科学研究事業(内、バイオマスエンジニアリング研究)」	このまま推進すべき	エネルギー問題への解決は必要だと思います。植物を用いた木質バイオマス生産から、新規酵素による木質バイオマスの効率的な分解・原料化、バイオプラスチック(最終製品)の創成につなげる“一気通貫型”の革新的なバイオプロセスを確立する研究は促進すべきと思います。	プラスチックおり、代わりがないと思いきやありそうなバイオプラス
3304	その他	30～39歳	文部科学省	24105	先端的低炭素化技術開発	このまま推進すべき	温室効果ガスの排出量削減は進めていかないとならないと思います。新たな科学的・技術的知見に基づいて温室効果ガス排出量削減に大きな可能性を有する技術を是非見つけてほしいです。なので推進すべき事業だと思います。	温室効果に境に悪い影びてしまうの排出量削
3305	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	30～39歳	文部科学省	24133	科学研究費補助金	このまま推進すべき	人文社会科学から自然科学まで遍く、基礎科学の発展に資する補助金は必要である。科学研究費は、科学者の自由な発想を募り、厳正な審査によって認められるものであり、そうしたボトムアップから現れる芽にこそ、全く新しい豊かな学術的展開が生まれ、そしてそこから実用展開への道もまた拓けるとともに、文化としての科学も根付いていく。	現代は不確社会であるダウンで設く、科学者の芽を救いで多様な知時代を打開
3306	その他	30～39歳	文部科学省	24170	Bepi Colombo(水星探査プロジェクト)	このまま推進すべき	最先端科学技術における日欧協力というスタンスには全く疑問がなく、このまま進めるべき案件なのではないでしょうか？もし問題があるとすれば、技術交流の妥当性、例えば技術流出や流入についての質量両面における公平性がどう確保されているか、くらいでしょう。学術的な話は専門外で分かりませんが、少なくともそれを理由にプロジェクトの見直しを行うような問題点は認識できません。ぜひ、このまま進めるべきです。	日欧の最先するこの世す。特に日たという形る事は問題た、技術とが磁気圏探を持つなら磨発展を図
	大学・							

3307	公的研究機関(独法・公設試等)	20～29歳	文部科学省	24008	テニユアトラック普及・定着事業	このまま推進すべき	研究者、特に若手研究者の国の主導による研究環境の改善が必要である。特にすぐに成果の出にくい基礎研究分野はなおさらである。	昨今の若手が、日本では明によってその研究者の研究環境の知的創と思う。
3308	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	20～29歳	文部科学省	24141	特別研究員事業	このまま推進すべき	特別研究員事業は若手科学者の研究のために非常に重要であり、今後も推進し、より一層の充実も図っていくべきと考える。基礎科学は商業的利益を目指すものではなく人類の知識の伸長を目指すものであるという本質のために、企業からの資金協力が期待できない状況が多い。国からの援助がなくては短期的な視野にたった研究ばかりとなり、真に重要な知的財産が遅かれ少なかれ皆外国産・・・という恥ずべき状況を招くものと危惧している。	第一に、特テーマを選る。他のポのマンパワ散見されるある。第二に、給与を況にも関らな差がある励むことが(不十分でう。第三に、研費を(ほ強調したいの研究者と非常に重要な研究費制度は「若いう意義も
3309	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	20～29歳	文部科学省	24013	理数学生育成プログラム	このまま推進すべき	理数などの基礎研究分野は結果がすぐ出ないので企業などが行うことは難しく、国が支援することが不可欠な分野です。人材が途絶えてからでは遅いです。理数分野を学ぶことがより魅力的になるよう長い目で考える必要があります。	大阪大学でるのですが国の予算で喜びを感じれからも続たいです。
3310	大学・公的研究機関(独法・公)	20～29歳	文部科学省	24133	科学研究費補助金	このまま推進すべき	今の様々なことに対応しなければならない社会情勢を考えると、大幅な増額というのは多分に無理な話であろうとは思いますが、科学技術にかかる費用は最低でも現状維持、できれば少額でも増額傾向に向かわせるべきであると考えます。	現在、先進進歩が著しり、とりわけは色々な面しく、またア出てきていが最も大き力を失うわれている状

	設試等)				き		であり、むしろ。	
3311	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	20～29歳	経済産業省	27007	次世代印刷エレクトロニクス材料・プロセス基盤技術開発事業	このまま推進すべき	印刷による電子デバイスの研究は大変重要だと考えられる。さらに印刷技術を活用したフレキシブル、または大面積な電子デバイスというのは近年徐々に報告がなされてきてはいるがまだまだ未開の分野と考えられ、新たな経済市場の開拓の可能性が残っていると考えられる。またフレキシブル性や大面積性といった特長を電子デバイスが備えることで将来のユビキタス化やユーザビリティに富んだデバイスの開発に大きく貢献できるものであると考えられる。	印刷技術は定すること源化およびた、印刷技基板にダメ基板との親シブル基盤だった硬質きない特長研究をおこく貢献でき
3312	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	50～59歳	文部科学省	24143	大学院教育改革推進事業のうち、グローバルCOEプログラム	このまま推進すべき	グローバルCOEプログラムは、日本の既存の大学組織では困難であった新しい研究分野の研究体制を構築し、そのための人材育成を行うことに成功してきた。競争的な資金配分により、大学運営にも新しい研究分野でのグローバルなレベルでの研究競争に取り組むインセンティブを生んだ。競争的資金の獲得が大学にとって魅力的なものにするためには、間接費を配分することが必要である。間接費の復活を含め増額が必要である。	グローバルめ、各大学化していくた分野の教することは、るだけではなることを意
3313	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	30～39歳	文部科学省	24138	Bファクトリー加速器の高度化による新しい物理法則の探求	このまま推進すべき	Bファクトリーが確立した素粒子の標準模型はそれ自身がさらに「深遠な」物理法則による説明を要しており、この新しい物理を開拓すべく世界の素粒子物理学者がしのぎを削っている。Bファクトリーの高度化により自身の結果を超える結果が得られることは我が国の素粒子物理学研究の先見性と成熟を表しており、強く推進すべきである。	加速器技術の研究のみという点につが極めて合加速器技術推進は世界らには一般えられる。
3314	大学・公的研究機関(独法・公)	40～49歳	総務省	20004	脳の仕組みを生かしたイノベーション創成型研究開発	このまま推進すべき	推進すべき施策であると考える。	日本が相交経科学(デの障がい者すのは結構くネットワークる。

	設試等)				き			
3315	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	50～59歳	文部科学省	24134	戦略的創造研究推進事業(社会技術開発事業を含む)	このまま推進すべき	<p>国の地力の養成には基礎科学の振興なくして長期的戦略は立てられない。現在進行中の数学領域を含めこの事業をぜひ推進していただきたい。</p>	<p>数学をはじめ台骨であるは、新たなし、生き残えられるた</p>
3316	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	50～59歳	文部科学省	24019	数学・数理学と他分野の連携拠点形成支援プログラム	このまま推進すべき	<p>数学・数理学という基礎学問を振興し、連携拠点を形成支援することは極めて重要である。しかし世界の趨勢は一步も二歩も前に進んでおり、早急に真の拠点作りを実施していただきたい。</p>	<p>資源のないンドを生み出し、生き残る界に誇りう世紀社会を供するもの行し、日本</p>
3317	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	30～39歳	文部科学省	24178	大型放射光施設(SPring-8)	このまま推進すべき	<p>放射光は人類が手にした新しい光であり、ライフサイエンス、マテリアルサイエンスに飛躍的な進歩をもたらしてきた。さらに、SPring-8は逆コンプトン散乱を利用した高エネルギー光子による原子核物理学の研究をも推進しており、SPring-8を維持運営することは我が国の科学技術の総合的な発展に極めて資するものである。よって、この施策はこのまま推進することが強く望まれる。</p>	<p>加速器技術の研究のみという点につが極めて合加速器技術推進は世界らには一般えられる。</p>
3318	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	50～59歳	文部科学省	24012	博士課程教育リーディングプログラム	改善・見直しをした上で推	<p>日本の科学技術を支え続ける人材育成は、世界の中で日本が貢献すべき極めて重要な事業である。とりわけ200位以上にランクされている大学の役割は大きく、既にある程度の制度設定とノウハウを持っている。これらを活用するとともに、新たな教育体制を作る上から重要な施策である。しかし選択と集中が少し厳しすぎる。</p>	<p>拠点の考え理融合や奇よりは、こお用意するこプロセスとし値は高いと</p>

	公設試等)					進すべき		
3319	民間企業	60歳～	文部科学省	24180	ナノテクノロジーネットワーク	このまま推進すべき	本施策により機関の協力を得て、いままで手の届かなかった高度な技術内容をもった製品開発を実施できるようになった。 日本に今までになかった有用な仕組みであり、今後も是非推進して欲しい。	本制度は、術開発を実験、先端装然、中小企的資源のなっている。
3320	民間企業	60歳～	経済産業省	27126	固体高分子燃料電池実用化推進技術開発	改善・見直しをした上で推進すべき	電池三兄弟と言われる、太陽電池、二次電池、燃料電池は今後のエネルギー技術としていずれも重要と考えられる。特に資源を集中すべき領域と思われる。しかるに国家予算の逼迫もあるので、太陽電池は約50%アップ、二次電池は現状維持は他の施策とのバランスもあり仕方がないとしても、燃料電池が-20%というのは開発を減速するのでは無いか。少なくとも現状維持以上の対応が必須では無いだろうか。	本格普及に発、水素貯が、海外でる。T社が2た情報は世韓だけでな本の技術はは、折角の以上が必須
3321	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	50～59歳	文部科学省	24143	大学院教育改革推進事業のうち、グローバルCOEプログラム	このまま推進すべき	我が国における科学技術の発展を支えるのは、若手研究者である。彼らを如何に育成するかは極めて重要である。特に世界的にランキングが200位以上の大学の役割は大きく、本施策が果たしてきた役割は大きい。さらに継続するべきである。	博士課程学ようにする。図る人材への先にあるえば博士を追加的な工
3322	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	30～39歳	文部科学省	24149	国立大学法人等施設の整備	このまま推進すべき	魅力ある大学に向けた施設、設備の整備は重要事項であり推進することが強く望まれる。	我が国の国内でも私ンスの点でると言わざ、てアピール成の点で重

3323	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	50～59歳	文部科学省	24133	科学研究費補助金	このまま推進すべき	科学技術の発展は我が国が持続的な発展を続けるうえで、極めて重要である。その礎となるのは幅広い科学分野の多くの優れた人材による。従って各研究者がそれぞれ創意工夫した研究成果と研究提案がなされている場合には、継続的に経費的な支援をすることが、日本国民の財産を保全するうえからも極めて重要である。	研究に必要な持ち込む研究者から体制が整って提案する
3324	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	50～59歳	文部科学省	24136	WPI	推進すべきではない	世界の第一線の研究者が結集する優れた研究環境と高い研究水準を誇る世界トップレベル研究拠点の形成を推進するため、グローバルスタンダードに相応しい先進的なシステム改革等に取り組む大学等の拠点構想に集中的な支援を行うことが、本施策の目的とされている。しかし残念ながら国内でみてもグローバルスタンダードとはいえない難しい派手な研究者が名前を連ねている。即刻精査して、中止するべきである。	科学研究はと、果敢な未だに明治推進しようとする経費重点配は、無駄
3325	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	40～49歳	文部科学省	24133	科学研究費補助金	このまま推進すべき	科学研究を支える上で非常に重要な施策である。特に基盤研究(C)を中心とした比較的小額の研究費の補助は、大学における研究の鍵ともいえる。より一層の推進をお願いしたい。	科学研究費比較的小額を支える鍵助金の採択
3326	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	20～29歳	文部科学省	24141	特別研究員事業	このまま推進すべき	特別研究員を積極的に採用し、若手研究者の育成に努めるべき。	私はアメリカ者です。研究しますが、このよう者の育成の業が欠かせ

3327	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	30～39歳	文部科学省	24141	特別研究員事業	このまま推進すべき	大学院生の研究活動を支援し、優秀な人材を養成するために特別研究員制度を維持することは必要不可欠である。	「奨学金」が式の学生向は大学院生に在る。さらに点は研究費研究計画の研究の1サイ意味を持つ
3328	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	40～49歳	文部科学省	24141	特別研究員事業	このまま推進すべき	強力に推進してほしい。	特別研究員で非常に重員の経験をる。特別研にならない、もぜひ推進
3329	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	40～49歳	文部科学省	24176	光・量子科学研究拠点形成に向けた基盤技術開発	このまま推進すべき	ナノテクノロジー・材料をはじめとする重点科学技術分野や産業分野におけるニーズと光・量子ビーム研究のシーズとの融合・連携を図り、新しい光源・ビーム源等の研究開発に期待する。	ナノテクノロジー図られる、医療開発であるされると大い研究である
3330	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	40～49歳	文部科学省	24143	グローバルCOEプログラム	このまま推進すべき	このまま推進していくべき事業だと思います。	グローバルは、長期的り、短期間なくとも10年べきである。

3331	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	40～49歳	文部科学省	24135	最先端研究戦略的強化補助金	このまま推進すべき	日本の得意とする環境・医療技術分野、世界的貢献が期待できる基礎科学分野に集中投資することは、その技術分野における日本のさらなる優位性の確保と、世界における文化的な発言力の強化には必須な戦略であり、このまま推進していただきたい。	基礎研究は基礎研究の成の確保の源
3332	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	40～49歳	文部科学省	24133	科学研究費補助金	改善・見直しをした上で推進すべき	科学研究費補助金は日本の基礎科学・科学技術の高度化の源泉であり、かつ、幅拾い分野から広くアイデアを募り、優れた計画を拾い出し推進させるきわめて重要な制度である。特に激化する基礎科学・科学技術の分野の世界的競争の中でも、常に日本の優位性を確保するには、その国力にみあった投資が必要で、現在よりもより手厚い金銭的支援が必要である。	アイデアのであり、そうわめて重要
3333	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	40～49歳	文部科学省	24133	科学研究費補助金	改善・見直しをした上で推進すべき	今回の施策で、ハイリスク研究を推進するための挑戦的萌芽研究や基盤(C)の拡充が図られていることは評価できる。学界のエゴではなく、国民の視点に立った研究が推進されるためには、旧来の狭い分野ごとの縦割りによる申請書の評価(レビュー)には限界がある。これでは、学界のボスによる支配により、旧来の学術領域(学会のセクション)等に収まらない、真に挑戦的、学際的な課題は採択されない。環境科学など、研究の現場から生まれる課題は、原理的に旧来の学術領域には収まらない。現場で見つかる研究対象は、原理的に、縦割りされた学会組織の枠には収まらないからである。しかるに、H22年度の公募から、この問題に対応するために新設された新学術領域研究(研究課題提案型)が、研究開始後2年を経ない段階で、すなわち、新制度の価値が原理的に検証できない段階で廃止されている。国民のための学術研究という理念から、遠ざかり、学界のボス支配が強まる方向に逆戻りしている。 学界の既得権に阿る施策ではなく、国民の視点に立った学術研究の推進が強く求められているはずである。国民の視点に立った施策内容の見直しの上で、科学研究費補助金の推進が求められるのではないだろうか。	ご意見欄に
	大学・公的研究機関	50	文		革新的タンパク	このま	タンパク分子はすべての生命現象の基盤であり、本施策について、引き続き研究体制をサポートすることで、生命科学の研究基盤が強化されるとともに、創薬や難治疾患	本施策は、福祉社会の学の根幹を

3334	機関(独法・公設試等)	～59歳	部科学省	24122	質・細胞解析研究イニシアティブ	ま推進すべき	の治療方法の確立方法など、長期的なライフイノベーションに大きく貢献できる。また、本施策はライフサイエンス全体のインフラを大きく向上させて来たことから、本施策の継続により、若い研究者の独立が促進される、と期待される。	神経機能、タンパク質成果を多数研究基盤を大に繋がるだけに繋がるイ
3335	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	40～49歳	文部科学省	24008	テニュアトラック普及・定着事業	推進すべきではない	テニュアトラック普及・定着制度は、推進すべきではない。廃止すべきである。	テニュアトラックを評価すること、学術分野1したがって、戦的な課題で、ブレークイ、論文数これは、国全く望ましいために、評価きなくなる。教育に力を現状では、問題に目を言わざるを
3336	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	50～59歳	文部科学省	24001	大学発グリーン・イノベーション創出事業	改善・見直しをした上で推進すべき	本事業で掲げる「環境エネルギー技術」を考えると、その基本は光合成であると言える。言うまでもなく、太陽光エネルギーをバイオマスに変換する能力(光合成)で、植物を超えるシステムはなく、その効率化を追究した技術開発が農業そのものである。さらに、農学は、植物-土壌生態系というトータルな視野でバイオマス変換と物質循環の持続的な調和を追究している。エネルギー技術に関する施策では、農学が追究する環境調和性を重視して頂きたい。	学術雑誌N.気候変動を炭素排出量のなかで議る農地面積重要になるは農業技術と考えられた研究(仮を始めてい
3337	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	60歳～	文部科学省	24006	ライフサイエンスデータベース統合事業	このまま推進すべき	現在、生命科学のさまざまな分野で多くのデータが生み出されていますが、これをどのように効率的、有効に利用するかは国家の一大事業です。特に、タンパク質データベース(PDB)や生体核磁気共鳴データベース(BMRB)のように世界的に統一され、わが国も運営の中心に関わっているデータベースは、これを長期的に支えていくような仕組みが是非とも必要です。世界の生命科学の効率的推進のために、本統合データベース事業は高い優先度で推進されるべきです。	生命科学の要な役割を予算が必要ものは統合り、予算も交しかし、データその個性をす。情報をすので、こます。
	大学・公的					推		グローバルつながるたて、時間と利果、真に大

3338	研究機関(独法・公設試等)	40～49歳	文部科学省	24143	グローバルCOE	進すべきではない	現状では、不毛で副作用が多すぎる。本制度の理念を実現するためには、基礎に立ち返り、大学院博士課程学生の授業料無償化、給与支給等に対応すべきである。	現場の実情海外を見れば、授業料(返済不要)金(返済不要)のような施策を講ずるべきこと現場の実態用ばかりが一般的な問題かよう、施策を
3339	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	30～39歳	文部科学省	24157	首都直下地震防災・減災特別プロジェクト	このまま推進すべき	現状でも十分目的を達成できると考えられる。もしもプロジェクト終了後について視野に入れるならば、このプロジェクトで展開している首都圏周辺での中感度加速度計の配置を少し見直し、西側(静岡―神奈川県境)や東側(千葉県)にももう少し観測点を増やしてはどうか。例えば、これまでの記録からあまり良い記録がとれない観測点、数十点程度を移設するのも良いと思う。	関東周辺でちろんだが沖のスロー現象が存在動強さの推被害軽減の的・経済的考慮に入れた
3340	民間企業	60歳～	文部科学省	24172	先端研究施設共用事業	このまま推進すべき	重イオン照射施設を民間で保有することは難しく、国レベルの重イオン照射施設を民間に開放し、世界に先駆ける研究・開発を推進することの意義は大きい。	宇宙用に民間に負けないコスト低減化民生半導体皆無でありデータを取らなくて重イオン設備されてから民間なのである。(例えば、宇宙用でも一段
3341	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	40～49歳	文部科学省	24119	ナショナルバイオリソースプロジェクト	このまま推進すべき	本施策には現在までに集めたリソースすべてを最低限維持していくことを求めたい。可能であればさらに新規のリソース(たとえば新しい動物種をリソースに加えるなど)の追加も考慮すべきと思う。予算を削減する必要があるとすれば、全体からバランスよく削減すべきであって、特定のリソースの切捨ては好ましくない。	本施策は基盤、数年程長期的な影始後数年の現在では予測りかねないスほど発展できるので、リソースの
3342	その他	40～49歳	農林水産省	26108	新たな農林水産政策を推進する実	このまま推進	個々の生産者レベルで蓄えられた生産技術を、一般化するための研究を今後も推進すべきである。	現状の国内自立が困難技術、流通業者自体に

		歳	省	用技術 開発事 業	す べき		で、公的資
3343	大学・ 公的 研究機 関(独 法・公 設試 等)	40 ～ 49 歳	文 部 科 学 省	24014 頭脳循 環を 加速 する 若手 研究 者戦 略的 海外 派遣 事業	こ の ま ま 推 進 す べき	研究の進め方は、日本と海外というだけでなく、地域、国によって大きく違います。また、言葉は悪いですが、ライバルを蹴落としてでも物事を進めようとするのが欧米のスタイルです。そういう環境に身をおき修行を積むことは、今後ワールドワイドで活躍するためには必須の経験と考えます。そのような機会を与える本施策を支持します。	私自身、大 年強を海外 ものは研究 のネットワ ーあたって強 仲間です。 のが今日の ったアジア を与えるこ
3344	大学・ 公的 研究機 関(独 法・公 設試 等)	40 ～ 49 歳	文 部 科 学 省	24020 イノベ ーション シ ステム 整備事 業(イ ノベ ーション 成長 戦略実 現支援 プログラ ム)	こ の ま ま 推 進 す べき	伝統工芸など、現存する地方の特産品は江戸時代までの地方がそれぞれ一国のように活動していた時代だからこそ、時間をかけて出来上がったものである。これからの地方の特性を出すためにこのプロジェクトは推進していただきたい。	疲弊した地 える雇用の ために、こ 10年、20 要であるとい
3345	そ の 他	60 歳 ～	文 部 科 学 省	24133 科学研 究費補 助金	こ の ま ま 推 進 す べき	バブルの頃、「経済一流、政治は二流」と評された日本も、いまや「経済三流、政治は五流以下」に落ち込んでしまったといわれています。そうすると、これからの日本が世界をリードしていける潜在能力を持っているのは、科学技術ではないかと思いません。	なかでも、 は、基礎医 に結びつく はあります いものであ 研究にハス
3346	民 間 企 業	60 歳 ～	文 部 科 学 省	24126 ゲノム医 科学研 究事業	こ の ま ま 推 進 す べき	ゲノム医科学事業の推進は目覚ましい進歩を遂げており、個々の症例の背景が幅広い面から明らかとなることにより臨床医学ばかりでなく予防医学の面からも有効かつ無駄のない医療の構築に極めて重要と考える。	既にお多く 密接に関連 医療費は増 子標的薬な ム解析は、 に判断する であり、い もに無益な 貢献するも
	民 間	40 ～	文 部	ナノテ ク ノ ロ ジ ー	こ の ま ま	産総研が実施している産総研NPFとナノ計測施設の運用及び、文部科学省ナノテクノロジー・ネットワーク事業は、	昨今の経済 術の導入は って、独自 その際に、 部科学省ナ することによ

3347	企業	49歳	科学省	24180	ネットワーク	推進すべき	中小企業の技術者にとっては大変有意義です。今後も継続していただきたい事業です。	得が可能と いただくこと スピードアッ これからの の中小企業 えを厚くす たします。
3348	その他	60歳～	文部科学省	24123	脳科学 総合研究 事業費	このまま推進すべき	「高齢者世代」を目前に、老人に対する痴呆などの抜本的治療がないことに不安を感じています。我々の次世代に同じような不安を抱かせないためにも、土台作りが重要だと考えます。なぜ、昨年度よりも金額が減っているのか、分かりません。せめて同額を維持するべきだと思います。	これからの を持ってい は基礎研究 ベーション」 算要求が減 た。
3349	民間企業	50～59歳	経済産業省	27018	次世代 照明等 の実現 に向けた 窒化物半 導体等基 板技術開 発	このまま推進すべき	電球からLEDに照明は変わろうとしています。面発光の有機EL照明は魅力的です。現状高額で一般に普及していませんが、曲面などの応用もでき用途は拡大が期待できます。 一般家庭で早く使用できるようになればいいと思います。	地球温暖化 世代の照明
3350	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	40～49歳	文部科学省	24133	科学研究 費補助金	このまま推進すべき	強く支持します。我が国の基礎研究は、本施策によって支えられています。新技術創出のような応用的研究には、企業等の補助金をはじめ、比較的潤沢な研究資金が投入されていますが、基礎研究は本施策のみといっても過言ではありません。十分な基礎研究は、応用研究の発展にもつながります。	野球を例に ング練習や 込み、筋力 ります。一 可欠です。 発展に基礎 は欧米の基 世界のリー 分野の先鋒
3351	その他	60歳～	文部科学省	24134	戦略的 創造研究 推進事業 (社会技術 研究事業 を含む)	このまま推進すべき	日本が米国に比べて大きく遅れをとっているのは、宇宙開発技術と医療分野だと言われてから久しいですが、この何年かの政府の関心度、助成金の配分をみても、今後更なる差が広がっていきそうに思えます。 将来を見据えた、科学の基礎固めをもっと推進すべきだと考えます。	医学の基礎 を、政府の り大いに生 後の人類発 ていくべき
3352	大学・公的研究機関	40～	文部科学省	24178	大型放射 光施設	このまま推進すべき	様々な分野の先端研究を実施するために必須の施設であり、当該施策を後退させれば、将来的に国際社会での日本の競争力を減じることになる。得られてきている数多	学術利用・ されており、 されること

	関 (独 法・ 公設 試等)	49 歳	学 省	(SPring 8)	進 す べ き	この重要な成果から考えても、予算はむしろ増額して、推進すべきである。	取り扱いに影響を与え
3353	民間 企業	50 ～ 59 歳	文 部 科 学 省	24001	大学発 グリー ン・イ ノベーション創出 事業	このまま推進すべき CO2の削減に大きく貢献できる再生可能エネルギーの活用に関する研究に関し、各地に分散している研究機関、研究者と連携し、有機的に研究を推進し有益な成果に結び付けようとする施策であり高い優先度で実施すべきと考えます。 また、様々な分野で国際競争力を失いつつある科学技術において、再生可能エネルギーの活用はわが国が世界の先頭を派すべきものです。山の頂を高くすることで、裾野産業の拡大にも繋がるため推進が必要と考えます。	今後実用化発電、太陽エネルギーによる主役となっている。長地消を柱と実用化に向風力、太陽化の研究拠
3354	その他	60 歳～	文 部 科 学 省	24008	テニュ アトラ ック普 及・定 着事業	このまま推進すべき これからの日本を考えると、若い研究者の育成はとても重要です。研究も人材育成も、目先のことばかりにとられず、10年後、20年後の日本を発展させるための「投資」を増やすべきだと思います。	日本経済は技術の発展す。科学技に力を発揮で、この政
3355	大学・ 公的 研究 機関 (独 法・ 公設 試等)	20 ～ 29 歳	文 部 科 学 省	24177	大強度 陽子加 速器施 設(J- PARC)	このまま推進すべき 将来の科学技術分野を担う子供達を育成していく上で重要な施設だと考えています。また、この施設での研究成果は他の施設ではできないものばかりなので、日本だけでなく世界にとっても重要な施設です。ぜひ、施策を推進してください。	J-PARCで(関心を高めまます。先月(に来てたく(られました。研や装置を間来やってみ今の子供た推進してく
3356	大学・ 公的 研究 機関 (独 法・ 公設 試等)	40 ～ 49 歳	文 部 科 学 省	24141	特別研 究員事 業	このまま推進すべき 特別研究員制度は、何よりも優先して行うべき政策であり、また現在よりも多くの人間を採用するように予算を拡充すべきであると考えます。	大学の定員しく困難にな若手研究者スが崩壊しろう。このよれず、今後難しくなり、が生じるで(別研究員制
	大						

3357	学・公的研究機関(独法・公設試等)	50～59歳	文部科学省	24133	科学研究費補助金	このまま推進すべき	科学研究費補助金は日本の基礎研究の基盤を作る補助金であり、ようやく2000億円に到達したばかりです。野依教授のノーベル賞をはじめ、多くの世界的な研究がこの科学研究費によるサポートにより生まれたことを考えると、この補助金をさらに充実させていくことが、日本の将来を支えることとなります。	日本は支出時に日本のせん。日本算の削減をの基礎研究でも増額を
3358	民間企業	60歳～	文部科学省	24133	科学研究費補助金	改善・見直しをした上で推進すべき	H22年度予算額よりも増額した、H23年度の概算要求額を維持すべきである。	科学技術基 科学技術に れているよ 大イノベー について、 大いに評価 ただ、我が 基点とした あるが、ア 基づく独創 的な科学技 ンの基にな に係る予算 なる充実 なお、科 経費の充実 学への運営 費が細りつ 費等の競争 んでいると る競争的資 大学は競争 や成果が見 での基礎研 盤的経費の を改善すべ
3359	民間企業	50～59歳	総務省	20115	先端ICT技術に関する研究開発	このまま推進すべき	ICTデバイスの開発が重要である。	周波数資源
3360	大学・公的研究機関	30～39歳	文部科学省	24176	光・量子科学研究拠点形成に	このまま推進すべき	次世代光源(レーザー)の開発により原子力安全等に寄与するため積極的に展開しているが、欧米や中国でも進展している超高強度レーザーを用いた次世代ビームの開発等の基礎科学研究の分野へも展開していくべきだろ	欧米で先進に対し、中国を含めて競争そして、

	(独 法・公設試等)	歳 学 省		向けた 基盤技 術開発	進 す べ き	う。国民への装置開発のインパクトが弱いのでシンボルになるような大型装置開発があっても良いと思う。	ない独自技 きである。	
3361	公益法人	40 ～ 49 歳	文 部 科 学 省	24181	イノベ ーションシ ステム 整備事 業(地域 イノベ ーションク ラスタ ープロ グラ ム)	改 善・ 見 直 し を し た 上 で 推 進 す べ き	本事業は地域主導のもと、産学が連携して最新の科学技術の研究により経済活性化を図るとい、地域が主体となって行う世界にも誇れる事業である。地域が主導する事で、地域ビジョンの具現化ができ、産学連携研究開発において良く起こる研究のための研究や研究成果の可視化が可能である。しかもすべての地域が行うのではなく、行う地域やテーマを国が先行して実施していることが画期的である。	この事業の 化でき金を 果としての 研究機関に であれば、 そこには研 功するため 障、量産化 業であるこ
3362	大学・公 的研究機 関(独 法・公設 試等)	40 ～ 49 歳	文 部 科 学 省	24119	ナショ ナルバ イリソ ース プロ ジ ェ ク ト	こ の ま ま 推 進 す べ き	生物遺伝資源の保存を図る事業は各国で行われている。日本で確立された成果は国内で維持すべきという観点からも、推進すべきである。	地球環境の には、積極 ため。
3363	民間企 業	50 ～ 59 歳	総 務 省	20118	未利用 周波数 帯への 無線シ ステム の移行 促進に 向けた 基盤技 術の研 究開発	こ の ま ま 推 進 す べ き	ミリ波デバイスの開発は重要である。	周波数資源
3364	大学・公 的研究機 関(独 法・	40 ～ 49 歳	文 部 科 学 省	24119	ナショ ナルバ イリソ ース プロ ジ ェ ク ト	こ の ま ま 推 進 す	ナショナルバイリソースプロジェクトイネ運営委員会委員としてリソースの充実と利用促進を強く推進しており、現状よりも更なる拡充を願う。	生物の多様 地球環境に 不可欠なも 必須の事業

	公設試等)				べき			
3365	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	20～29歳	文部科学省	24141	特別研究員事業	このまま推進すべき	雇用する研究者数の一層の拡充をお願いしたい。特にPDへの支援の充実には日本の基礎科学の将来に対して極めて重要である。またDCでの博士課程の学生への支援の充実も最重要である。DCでの支援は、DC1よりもDC2に重点をおくべきである。RPDについては自分ではよく分からない。	PDとして海内。海外での形式ではないDCだか面を心配し支援機構のあり、心理的負担、一部の疑念を優先した。
3366	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	50～59歳	文部科学省	24143	大学院教育改革推進事業のうち、グローバルCOEプログラム	このまま推進すべき	我が国の大学院の教育研究機能を一層充実・強化し、世界最高水準の研究基盤の下で世界をリードする創造的な人材育成を図るためには必要不可欠である。	本取組にお高く評価され社会における。
3367	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	60歳～	文部科学省	24132	感染症研究国際ネットワーク推進プログラム	このまま推進すべき	感染症は人類の歴史とともにある疾病であり、地球環境・生態に深く関わる疾患である。この疾患に対処するには、単に個別疾患の対策や地域・国単位の対策のみでは不可能である。大きく地球環境・生態に関する情報をリアルタイムに集積し、分析し、一定の方策に基づいた具体策が、個別に実施されなければならない。一方において、感染症は国の公衆衛生の指標であるために、疾患の発生状況などは国単位で守秘される傾向がある。本プロジェクトは我が国の国策として、ユーラシア地域の感染症情報を集約する研究ネットワークを構築し、感染症の国際的な監視・管理に大きく貢献するものであり、各国からの要請も強く期待も大きく、今後も継続的に実施する必要がある。	橋本イニシエクトであるかかつ長期継続のものとなる。感染症など話題性に富むが、実生活活動(イ)対策を講じバルな視点も、本事業にある。
3368	民間企業	50～59歳	文部科学省	24176	光・量子科学研究拠点形成に向けた基盤技術開発	このまま推進すべき	光の新しい研究を継続することは重要である。	21世紀は光するための

3369	民間企業	50～59歳	文部科学省	24118	分子イメージング手法を用いた疾患診断研究及び治療法開発・評価研究	このまま推進すべき	分子イメージングの基礎研究を進展させることは重要である。 施策24117とも連動して進めることが有効である。	診断の研究
3370	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	40～49歳	文部科学省	24133	科学研究費補助金	このまま推進すべき	幅広い科学研究のために中核となる予算であり、その見直しを検討する必然性は存在せず、強く推進すべきである。	日本は科学施策として
3371	民間企業	30～39歳	経済産業省	27005	グリーン・サステイナブルケミカルプロセス基盤研究開発	このまま推進すべき	石油由来のオイルリファイナリーからの脱却のために、バイオリファイナリーへの変換技術の開発は必須であり、世界に先駆けて技術を完成させる事が資源の少ないわが国の生きる道であると思う。	発展途上国で以上に二見えている グリーンは大事な点先駆けて開を売り込ん
3372	民間企業	50～59歳	経済産業省	27154	高出力多波長複合レーザー加工基盤技術開発プロジェクト	このまま推進すべき	ものづくりの現場にレーザーを早期に導入することは重要である。	レーザー加
3373	民間企業	30～39歳	総務省	20101	最先端のグリーンクラウド基盤構築に向けた研究開発	このまま推進すべき	近年、世界中でエネルギー消費量が爆発的に増加する中、省エネ技術の確立は先進国としての義務であり、日本が各国をリードするためには民間企業を活用し、競争力を高める必要がある。	民間企業はめ。
	大学・公的					この		

3374	研究機関(独法・公設試等)	50～59歳	文部科学省	24133	科学研究費補助金	そのまま推進すべき	日本の科学研究のボトムを上げるために研究費補助金にもっと予算を割り当てるべきである。	特定の研究でより、科学研究費このためになる。
3375	民間企業	40～49歳	総務省	20005	周波数有効利用に資する次世代宇宙通信技術の研究開発(動的偏波・周波数制御による衛星通信の大容量化技術の研究開発)	このまま推進すべき	衛星通信の利用コスト削減に資する技術であり、有益な研究と考えます。このまま推進し、幅広い層の国民が衛星通信のメリットを享受できるようにすべきです。	衛星通信は関わらず、利用のハードウェアが揃えば、気になります。
3376	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	50～59歳	文部科学省	24141	特別研究員事業	このまま推進すべき	科学技術のブレイクスルーは若い研究者のアイデアに起因するか、研究者が若いときに身につけた基本的理解を育てる等の発展に依存する事は、古今また洋の東西を問いません。こうした若手育成のこの事業は、不可欠の寄与を持ち、より一層協力を推進すべきです。	既に若手研すます重要
3377	民間企業	40～49歳	総務省	20002	グローバル展開型通信衛星技術開発事業	このまま推進すべき	このまま継続し、場合によってはさらに力を入れなくてはいけない分野と考えます。	いわゆる「 ¹ 」などの従前中、宇宙関係はないで、know-howで世界的に野と思いま
	民	50	文部		イノベーションシステム整備事業(イノ)	このまま	地方の大学には技術シーズや地域の課題など地域の特性を良く把握し、優れた提言や構想を持っているところが少なくない。しかしながら、行政の所掌の違いで必要な予	わが国のG模の産業創において、直結する課

3378	民間企業	～59歳	科学省	24020	バージョン成長戦略実現支援プログラム)	推進すべき	算化が出来ず実施できずに地域の産業創出のチャンスを失っているケースが多々ある。地域に拠点を置く大学と地域産業の連携による新事業、新産業の創出は公共工事など短期的な景気対策と違い持続的な産業の成長に寄与するものであり優先的に実施すべきものとする。	太刀打ちで最先端の技術国際競争力の中小企業要がありそ可欠である
3379	民間企業	30～39歳	経済産業省	27169	グリーンITプロジェクト	このまま推進すべき	近年、世界中でエネルギー消費量が爆発的に増加する中、省エネ技術の確立は先進国としての義務であり、日本が各国をリードするためには民間企業を活用し、競争力を高める必要がある。	民間企業はめ。
3380	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	20～29歳	文部科学省	24172	先端研究施設共用促進事業	このまま推進すべき	大学・公的研究機関の研究施設を民間企業等が利用できるようにすることは、非常に意義があることである。	これまで、民間利用に本事業を推進研究設備研究機関での段階への
3381	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	30～39歳	文部科学省	24149	国立大学法人等施設の整備	このまま推進すべき	国民全体のQOL向上のためには、地域医療の拠点となる大学病院附属病院が質の高い医療を提供することが重要であり、本事業は重要である。	高度な医療安全かつ機入などが必
3382	民間企業	30～39歳	文部科学省	24187	産学イノベーション加速事業	このまま推進すべき	大規模かつ長期的な視点に立ち、新産業の創出の基本となる技術を確立できる可能性の高い本施策を、推進すべきと考えます。	推進すべき視点に立つから応用技ます。2つめが長期的な本施策の重つめとしてIムにより、Fが実現でき
			農		鳥インフルエンザ、BS	このま	BSE問題については発病メカニズムに関する基礎的研究	BSEプリオ

3383	官公庁	40～49歳	林水産省	26106	E、口蹄疫等の効果的なリスク管理技術の開発	ま推進すべき	が進まないまま、現在焼却処分されている。国民の安全意識向上の中、基礎研究を十分に推進するとともに牛肉骨粉の有効な再資源化などの対策技術の開発を加速化させるべき手ある。	な知見がほ 防法、治療 量に発生す から。
3384	その他	60歳～	環境省	29102	子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)	このまま推進すべき	子どもたちの疾患や環境に関する基礎調査が十分され、蓄積され、調査データや結果が共有され、研究横断的に有効に活用されるシステムが十分でないことを痛感していました。環境因子に大きく左右されるアレルギー疾患がどんどん増え続けていることにとても不安を覚えています。子どもの調査に国立成育医療研究センターと共同というのは、適切なことと考えます。30万組というのは患者さんの理解と協力を得るのに時間もかかります。長期的な視野にわたっての評価がされることも必要と考えます。	子どもに喘 ががありまし の両方が発 しんだ環境 る環境を望 けられない 予防も長期 はすぐには ず。長期的 た成果を期
3385	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	30～39歳	文部科学省	24122	革新的タンパク質・細胞解析研究イニシアティブ	このまま推進すべき	ライフサイエンス分野全体への利用に関係するインフラの整備は必要であり、このような施策を積極的に推進すべきである。科学技術は日々進歩しており継続的な支援がさらなる成果につながる。	ターゲット が理解でき るようにな らゆる分野 ることから た、構造解 の開発や食 な成果が生 ムを通じて れら若手研 る。
3386	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	40～49歳	経済産業省	27126	固体高分子形燃料電池実用化推進技術開発	このまま推進すべき	固体高分子形燃料電池の研究開発に関わる予算が減額されるようであるが、2015年の燃料電池車の市場投入に向けて、むしろ更に活発な研究開発が必要である。	固体高分子 あるだけで 核を担うべ 及・実用化 らない課題 倒的に優位 システム技 術のためにも、 る。
3387	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	50～59歳	文部科学省	24138	Bファクトリー加速器の高度化による新しい物理法則の	改善・見直しをした上で推	当該施策における研究を下支えする高ルミノシティ電子・陽電子加速器の開発・建設は続行すべきだが、推進する研究トピックそのものとしては、B中間子ほかを介在する希事象の探求のみでなく、極小エミッタンスビームを利用する放射光科学も将来の展開可能性の一として、明確に視野に入れたうえでの推進が必要。したがって、当該施策の予算化にあたっては、改善・見直しをした上での推	高度化Bフ 細な設計作 な領域に到 モチベーシ る、「標準構 在を原理的 が現在の学 リーで狙え 触がつかめ んしては、

	公設試等)			探求	進すべき	進をすべきである。	であるなかの技術的継続での実現
3388	民間企業	20～29歳	総務省	20108	ICTグリーンイノベーション推進事業	このまま推進すべき 地球環境を意識した推進事業は世界に先駆けて取り組んでいただきたいと思います。全力で支援願います。	環境問題をくことに等し 在感が薄れ を入れてく
3389	民間企業	30～39歳	経済産業省	27126	固体高分子形燃料電池実用化推進技術開発	このまま推進すべき 本件開発のH23概算要求額は、前年予算額の約25%減額の3,880百万円が示されているが、昨年度と同規模の予算を確保すべき。 優先度は、昨年と同様にAとすべき。	本施策のこ 燃料電池普 量の低減化 展し、目標 一方、本施 ノベーション い期待がで り、燃料電 国の来年度 億円といわ 勝つために 要であると
3390	民間企業	40～49歳	文部科学省	24148	理科教育設備整備	このまま推進すべき 理科予算の減少はあってはならない事です。生徒を理科好きにさせるのは実験が絶対に効果的だと思います。	実験を通し なっている「 学技術創造 ではないで
3391	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	50～59歳	文部科学省	24181	イノベーションシステム整備事業(地域イノベーションクラスタープログラム)	このまま推進すべき これまで培われて来た本事業の研究活動を中断または遅延させることは大きな損失である。 研究成果・実績を評価した上で更に進展させるべきである。	科学技術の く、目先のこ 研究の基盤 である。
3392	大学・公的研究機関	40～	文部科	24144	私立大学等経	このまま推 我が国の学術研究全体のすそ野を広げ、学術研究活動を促進するためには、大学生の約8割を担う私立大学の基盤の整備を図ることはますます重要になります。各私	同

	関(独法・公設試等)	49歳	学省		常費補助	進すべき	立大学ごとに財政基盤は異なると思いますが、収入を学生からの授業料のみでまかなうのは現実的に困難となっており、私学運営費補助金の継続が望まれます。	
3393	民間企業	50～59歳	総務省	20102	超高速光エッジノード技術の研究開発	このまま推進すべき	光通信産業は資源のない日本にとって、技術国日本の成長分野であり、ますます力を入れることが、将来の日本のためになると思います。また雇用の面でも大いに活躍できる分野だと思えます。	日本の光フです。この地位をええすとたい
3394	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	60歳～	文部科学省	24132	感染症研究国際ネットワーク推進プログラム	このまま推進すべき	欧米の先進国の多くは、当該プログラムと類似のネットワークプログラム形成に1世紀に余る歴史を持っている。それは、それぞれの宗主国としての植民地政策に緊密に関係している。その歴史と伝統が、現代において、感染症の国際間拡散に、いち早く対応できる大きい原動力となっている。5年前、当該プログラムが国の施策としてスタートした時、わが国の国際的感染症対策は、漸く欧米先進国の後追いが出来る体制を確保した、と私は考えた。しかるに、事業仕分けの判定は、最悪は廃止、ということであった。当該プログラムを維持発展させない限り、今後の国際的感染症対策は成り立たない事実が、政府関係者、行政担当者へ周知徹底していないと痛感する。	当該プログラムが、外国拠がある。諸外国者なくしては駐は、国立になった事身、国家公所所長であ学特任教授務めているなみに、国点に長期駐も、議論以該プログラ私を含めてて、そのこととしてこの
3395	民間企業	30～39歳	文部科学省	24180	ナノテクノロジーネットワーク	このまま推進すべき	近年の工業製品に用いられる材料の新規開発にはナノテクノロジー技術が必須です。しかし、この技術を駆使するには、相当の施設・機器とデータ解析に関する豊富な経験が必要です。一方、新規材料開発の技術はあるが、要因分析が困難なため、ブレークスルーできない民間企業にとって本施策の重要性は非常に大きいと思われれます。産官学連携をうまく利用するために本施策の環境構築は必要であることからぜひ継続していただきたい。	この施策は題に対して国の実現をまた、大きな活性化を術の本質的考えます。さらに、大学識を持つ方人材育成の現には環境
3396	民間企業	20～29歳	経済産業省	27007	次世代印刷エレクトロニクス材料・プロセス基盤技術開発事業	このまま推進すべき	プリンテッドエレクトロニクス技術の発展を支援すべき。	近年、日本台湾などア失いつつあトロニクス専ニクス技術
	大学					改善		

3397	公的研究機関(独法・公設試等)	40～49歳	文部科学省	24133	科学研究費補助金	見直しをした上で推進すべき	科学研究費補助金は、これまでわが国の幅広い分野の科学技術を支えてきた重要な施策である。ある特定領域に分配されるような大型予算を縮小し、科学研究費補助金を拡充すべきである。	平成23年度種々の省庁中している。いような基シヨンを生み集中的研究でもかんでないと思う。
3398	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	50～59歳	文部科学省	24133	科学研究費補助金	このまま推進すべき	我が国の科学研究費は、学問の全分野にわたり研究者の発想に基づく研究を格段に発展させるという高い理想をもって実施されています。これは、我が国の優秀な研究者を支え、育成し、その成果が我が国全体に還流する施策です。この優れた制度を一段と発展させるべきです。	「研究者のいう理想をいう計画評価を実現してなっている様々なあります。我がた数えきれ者が育ち、す。こうした
3399	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	50～59歳	農林水産省	26108	新たな農林水産政策を推進する技術開発事業	その他	拡充、強化すべき 23年度予算額が前年に比べ大きく減額されているが、本事業は、拡充強化すべきである。	本事業は、的ではなく、る。国策とし現在の予算強化すべき
3400	大学・公的研究機関(独法・公設試等)	60歳～	文部科学省	24138	Bファクトリー加速器の高度化による新しい物理法則の探求	このまま推進すべき	人類の知的資産として素粒子物理学分野における明確な進展をもたらしたKEKBプロジェクトは、まだまだ発展途上であると思われる。KEKBで培った実験技術を更に発展させ、より多くの統計量を蓄積することにより、新たな物理の世界が見えてくることはこれまでの実験結果が示している。これからの若い世代の研究者に活躍の場と機会を与えることもできる。大型加速器でしかできない基礎科学の推進を強く支持するものである。	物理法則のいることを与えることか

